

九州大学留学生センター小山研究室主催

日本語教育セミナー

参加費
無料

日本語授業

本当に！ 初歩の初歩Ⅱ

2026年3月14日（土） 13:00～16:30
九州大学 大橋キャンパス 7号館1階 ワークショップルーム

テーマ：タスクの作り方と使い方

昨年のセミナーでは「文型導入の5つの型」をテーマにしながらも、一方で「授業で文型導入するのは時間の無駄」と言い放ち、授業を予習先行型にすることを提案しました（**反転授業**の導入）。「ならば、授業では何をするのか」と問われれば、答えは当然「主体的な言語活動」（**放牧**）ということになるのかなと思います。私は立場上、先生方の模擬授業を拝見することが多いのですが、最近はほとんどの方がPowerPointを使って教科書のドリルなどをされます。それで、いつも思うのが「それだけの技量があるなら、ただ教科書のドリルをPowerPoint化するのではなく、授業の目的や学習者のニーズに合わせて独自の**タスク**を作ればいいのに……」ということです。かかる時間と労力は大して変わらないのですから、自作のタスクを使っ授業をした方がずっと楽しいですし、何よりも勉強になるからです。そこで、今回は**会話**と**読解**のタスクに焦点を当て、その作り方と使い方について学びたいと思います。

今回も**基本的に**初心者向けです。



連絡先：koyama.satoru.188@m.kyushu-u.ac.jp

左のQRコードからお申し込みください
（オンラインでもご参加いただけます）



正門からお入りください。